

# みてみよう



# いつでも 学べる社会に

障がいがあってもなくても

**保護者のみなさんへ**  
 障害を持った我が子は、  
 いったいどんな大人になるのだろう、  
 どんなことができるのだろう、  
 社会の中でどんな風に生きて  
 いくのだろう・・・  
 さまざまな不安をお持ちのこと  
 思われます。

子どもは成長していきます。  
 マニュアル通りにはいかない  
 けれど、  
 確実に、日々、  
 刺激を受けながら、  
 様々なことを学んでいます。  
 それはいくつになっても  
 同じです。  
 いろいろな体験を積んで、  
 好きなことを  
 見つけてあげたい  
 拡げてあげたい ですね。



**支えたいみなさんへ**

家では家でできること、  
 学校では学校でできること、  
 地域では地域の様々な方だからできること  
 があります。

**みなさんの力を**

ちよとずつ貸してください。  
 そして寄り添ってください。  
 この社会で共に生きている仲間として。

**つくりたいと思うみなさんへ**

求めている方はたくさんいます。  
 みなさんの知恵と力を出し合って、  
 やりたい人、支えたい人が  
 集まれる環境を探ってみてください。

**学校を卒業してからも**

障害のある人も共に学び続けることができる社会を  
 一緒に築いていきましょう。

発行 2021年1月

学校卒業後の障害者の学びを支援するための地域連携コンソーシアム構築事業  
 (兵庫県教育委員会・文部科学省委託)  
 神戸大学大学院人間発達環境学研究所

# 扉をあけて



# いつでも だれでも

一緒に学べる生涯学習